

主催 社会福祉法人 NHK厚生文化事業団 NHKエンタープライズ

渋谷発
オンライン
フォーラム

超高齢社会も 生きる

～コロナ禍に考えるフレイルと長寿の生き方・備え方～

超高齢社会。それは世界が未だ体験したことのない長寿を生き抜く時代。
多くの人を迎える高齢期をどう過ごすのか、具体的なマニュアルや指針はありません。
更に新型コロナウイルスの感染拡大がこの課題により重くのしかかっています。
“自分らしく”、そして時に“支え”を得ながらどう生きていくのか。
フレイルなどの老年医学の分野をはじめ、社会学の立場から超高齢社会の生き方と
備え方を考えていきます。

インターネット環境下にあるパソコン、スマートフォンで
全国各地からご視聴いただくことができます。

2021年 **3月14日(日)**

開演(配信):午後1時30分 終演:午後3時50分(予定) ※途中休憩あり

定員 **400名**

プログラム

【第1部】

対談

春日 キスヨ(家族社会学者) × 町永 俊雄(福祉ジャーナリスト)
「コロナ禍の超高齢社会 ～広がる格差・深まる孤立～」

休憩

【第2部】

- ・フレイルを知って備える ～医療から見た老いとその治療～
- ・社会的孤立をどう防ぐか ～農福連携の取り組みから考える～

■パネリスト



春日 キスヨ

家族社会学者



小川 純人

東京大学大学院医学系研究科
老年病学 准教授



小島 希世子

株式会社えと菜園 代表取締役
NPO法人農スクール 代表理事



町永 俊雄

福祉ジャーナリスト

■コーディネーター



参加無料

※インターネットデータ通信料のみご負担ください
※事前のお申し込みが必要です。
詳細は裏面を御覧ください。

※右の二次元コードからもお申し込みが可能です。
※定員になり次第、締め切り

■お申し込みはこちらから

<https://npwo.or.jp/info/18277>

視聴端末ごとに、お一人ずつ事前申込が必要となります。
参加ご希望の方はホームページの申し込みフォームにて
必要事項を記入しお申し込みください。



～コロナ禍に考えるフレイルと長寿の生き方・備え方～



パネリスト

かすが きすよ

春日 キスヨ

家族社会学者

九州大学教育学部卒業、同大学大学院教育学研究科博士課程中途退学。京都精華大学教授、安田女子大学教授などを経て、2012年まで松山大学人文学部社会学科教授。専攻は社会学(家族社会学、福祉社会学)。父子家庭、不登校、ひきこもり、障害者・高齢者介護の問題などについて、一貫して現場の支援者たちと協働するかたちで研究を続けてきた。著書に『介護とジェンダー：男が看とる女が看とる』(家族社、1998年度山川菊栄賞受賞)、『介護問題の社会学』、『家族の条件 豊かさのなかの孤独』(岩波書店)、『高齢者とジェンダー：ひとりと家族のあいだ』(ひろしま女性学研究所)、『百まで生きる覚悟 超長寿時代の「身じまい」の作法』(光文社)など著作多数。



パネリスト

おがわ すみと

小川 純人

東京大学大学院医学系研究科 老年病学 准教授

1993年東京大学医学部医学科卒業。JR東京総合病院内科、日本学術振興会特別研究員を経て2001年に米国・カリフォルニア大学サンディエゴ校細胞分子医学教室に留学。骨粗しょう症や認知症といった老年疾患とホルモン・栄養の関連性などについて研究を重ねる。2005年に東京大学老年病科助手・文部科学省高等教育局医学教育課専門官(併任)となり、2013年より現職。フレイルやサルコペニアへの対策を講じるとともに、高齢者に全人的包括的な診療を目指している。日本老年医学会、日本老年学会、日本骨粗鬆症学会、日本動脈硬化学会、日本サルコペニア・フレイル学会など多くの学会の評議員・委員を務める。



パネリスト

おじま きよこ

小島 希世子

株式会社えと菜園 代表取締役
NPO法人農スクール 代表理事

慶應義塾大学卒業。野菜の産地直送の会社に勤務した後、熊本県の無肥料・農薬不使用栽培・オーガニック栽培に取り組む農家直送のネットショップを開設。2009年『株式会社えと菜園』として法人化した。2011年にはNPO法人農スクールも立ち上げ、消費者に農業を身近に感じてもらう『体験農園コトモファーム』をはじめるとともに、ホームレスや生活保護者の就労を目的とした野菜づくりを教えている。「横浜ビジネスグランプリ2011ソーシャル部門」および、「内閣府地域社会雇用創造事業第1回社会起業プラン・コンテスト」で最優秀賞を受賞。著作に『ホームレス農園 命をつなぐ「農」を作る!』などがある。



コーディネーター

まちなが としお

町永 俊雄

福祉ジャーナリスト

1971年NHK入局。「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年からは「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに、共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催。現在は、フリーの福祉ジャーナリストとして活動を続けている。

参加お申し込みについて

インターネット環境下にあるパソコン、スマートフォンで全国各地からご視聴いただくフォーラムです。参加ご希望の方は下記ホームページの申し込みフォームにて必要事項を記入してお申し込みください。右にある二次元コードからもお申し込みいただけます。

<https://npwo.or.jp/info/18277>

※お申し込みいただいた方には「受付確認メール」を返信いたします。

3月6日以降に「視聴の手引き」など、本フォーラムに関する資料を郵送いたします。

3月8日ごろに「視聴用URL(ホームページアドレス)」と「パスワード」などをメールにて連絡いたします。

※受信拒否設定などをされている方は、あらかじめ npwo.or.jp からメールを受信できるよう、設定の変更をお願いいたします。

また、フリーメールアドレスで申し込まれた場合は、こちらからお送りするメールを受信できないことがあります。

※個人情報は適切に管理し、本フォーラムの連絡のみに使用いたします。

※3月10日を過ぎてもメールが届かない場合は、下記問い合わせ先までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症の影響などにより変更が生じた場合は、

NHK厚生文化事業団ホームページ(<https://www.npwo.or.jp/>)にてお知らせします。

視聴上の注意

※Wi-Fi(無線)接続の場合、状況により映像や音声途切れる場合があります。

長時間になりますので、3G/4G/5G/LTE回線でご視聴いただくと、データ通信量が決められた上限に達してしまう場合がございますのでご注意ください。

問い合わせ

NHK厚生文化事業団「オンラインフォーラム超高齢社会を生きる」係

電話 03-5728-6633 (平日 午前10時~午後5時)

